

華麗なるオーストリア大宮殿展

東京富士美術館

♪名曲コンサート

【ヨーロッパ音楽巡り～佐藤真由(フルート) & 新井伴典(ギター) デュオコンサート】

日時：2009年12月19日(土) 15:00～16:00

会場：東京富士美術館 シアター

出演：佐藤真由(フルート) 新井伴典(ギター)

内容：パリを拠点にヨーロッパで活躍のフルート奏者・佐藤真由と、日本を代表する実力派ギタリスト・新井伴典によるコンサート。オーストリアを起点にハンガリー、イタリア、フランス、スペインなど東西ヨーロッパの名曲を奏でます。お楽しみください！

曲目：〔1部〕東ヨーロッパの音楽(オーストリア・ハンガリー)
モーツァルト/ソナタ イ長調 KV331、G. ギュンゼンハイマー/ソナタ第1番、バルトーク/6つのルーマニア民族舞曲
〔2部〕西ヨーロッパの音楽(イタリア・フランス・スペイン)
ジュリアーニ/グランド・デュオ・コンチェルタント OP.85 (2・4楽章)、ドビュッシー/亜麻色の髪の乙女、ラヴェル/ノバネラ、J. イベール/寓話と間奏曲

佐藤真由(フルート) さとう●まゆ

パリ国立高等音楽院にて、アラン・マリオン、ヴァンサン・リュカに師事。1998年フルート・室内楽ともに一等賞を取得。98～99年エクサン・プロヴァンス音楽祭に、選抜オーケストラメンバー(第一フルート奏者)として参加。

2000年、第5回びわ湖国際フルートコンクール第2位および武者小路千家賞を受賞。これまでに、パリ管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団、東京フィルハーモニー、群馬交響楽団等にエキストラで度々出演。05年7月よりフランス再渡仏し、現在パリ市内在住。

ソロ活動のほか、木管5重奏「アルテ・コンボ」、サウンドペインティング・アマルガムメンバー他、室内楽グループ、ダンサーとのコラボレーション等、世界を舞台に活躍している。

2009年10月、初来日のフランス木管5重奏「アルテ・コンボ」日本ツアーは大好評を博し、“日仏の文化交流”として「読売新聞」で全国紹介された。



新井伴典(ギター) あらい●ともり

6才よりギターを父・和夫に師事。これまでに、原善伸、佐々木 忠、ゾーラン デュキッチ、トーマス ミュラー=ペリングの各氏に師事。ジュニアギターコンクール、学生ギターコンクール、第6回スペインギター音楽コンクールで優勝。1992年ドイツ国立ケルン音楽大学に入学し、98年卒業までにオーストリア国際RUST2000ギターコンクール優勝をはじめ、ヨーロッパ各地の主要な国際コンクールで数々入賞。2000年ドイツ国家演奏家資格コース修了。

その後ドイツ、オーストリア、チェコ、ベルギーにてリサイタル。飯森範親の指揮で、ギター2大協奏曲の「アランフェス協奏曲」と「ある貴神のための幻想曲」を演奏し絶賛される。

ALM RECORDSよりソロアルバム「アブリール」「スペインの城」(いずれも「レコード芸術」誌《特選盤》)、GGレーベルより「アルポリズム」(アルポリール・ギタートリオ)をリリース。ギター専門誌「現代ギター」「ギタードリーム」等にも執筆多数。

演奏活動の傍ら、次世代ギタリストの育成にも全力を注ぎ、コンクール上位入賞者を多数輩出している。現在、上野学園大学クラシックギター科主任(大学・短大・高校・中学)。現代ギターGG学院講師。

